

# 親鸞教學

本願の名号	曾我量深	1
—氷上燃火の譬喩によりて—		
願心の廻向と光明の摂化	金子大栄	14
—二部作『教行信証』(統)—		
大行論序説	広瀬 杲	31
明治期における		
真宗教学史の素描	細川行信	47
仏弟子阿難について	幡谷 明	63
内観の道	本多 恵	75
<hr/>		
『教行信証』と仏教	宮本正尊	82
真宗概論(三)	鈴木大拙	109
<hr/>		

7

大谷大学真宗学会

まことに知んぬ

徳号の慈父ましまさずば能生の因闕けなん

光明の悲母ましまさずば所生の縁乖きなん

能所の因縁 和合すべしといえども 信心の業識にあらずば 光明土に到ることなし

真実信の業識 これ則ち内因となす 光明名の父母 これ則ち外縁となす 内外の因縁和合して 報土の真身を得証す

故に 宗師は「光明・名号を以て十方を摂化したもう 但 信心をもって 求念せしむ」とのたまひ また「念仏成仏これ真宗」といい また「真宗遇いがたし」といえり 知るべし

## 第五号 目次

教団に於ける大学の意義

——その原理としての本願抑止——

曾我量深

經典三学

金子大栄

存在の故郷

安田理深

不廻向論

藤原幸章

浄土教興起

神戸和磨

法然上人の聖跡をたずねて

松井憲一・佐々木亮・藤井善隆

経験と体験

稲葉秀賢

悪人正機に関する私観

仁戸田六三郎

真宗概論(一)

鈴木大拙

## 第六号 目次

真宗大綱

——悲願と智願——

曾我量深

二部作『教行信証』

金子大栄

願心莊嚴

安田理深

真宗興隆の大祖

細川行信

悪人成仏

伊東慧明

邂逅の内景

松井憲一

真宗と土着化

路野純孝

教団の形成と親鸞の立場

笠原一男

真宗概論(二)

鈴木大拙

# 編集後記

去る十月十六、十七の両日曾我先生の満九十才の長寿を祝う頌寿記念会が催され、先生から「如來あつての信か、信あつての如來か」との講題による記念の講演を拝聴した。またこの会の発起人を代表して金子先生は、挨拶をかね「諸仏と善知識」というお話をされた。その席上、曾我先生は「ここに掲げた講題は、六十有余年前、恩師清沢満之先生から与えられた課題である。思えば六十年の自分のいのちは、この問い一つを憶念して来たといえよう」と語られ、金子先生はまた「自分は曾我先生によって、親鸞の教への眼を開かせて頂いた。その曾我先生が六十年問い続けられた課題を、今日ここに明らかにされようとしておられる。してみると金子の六十年もまた、このこと一つを聞くためにあつたと申して過言ではないであらう」と応えられた。ただ一つの問いを明らかにせんとする一生と、ただ一つの答えを聞かんとする一生……両先生によって示された、いのちの深き感応の世界を目の当りに拝見して「前に生るる者は後を導き、後に生るる者は前を訪い、連続無窮にして願くば休止せざらしめんと欲す。無辺の生死海

を尽さんがための故に」という先達の一語を以て「教行信証」の巻を閉じんとされた。祖聖親鸞の精神を深思せしめられた。連続無窮なる願いに自己の生涯を尽し切る、いのちといのちとの感応に於て広くそして深く人類の課題を明らかにしめんとする学の場、それが真宗学会であるに違いない。その限り「親鸞教学」もまた、厳しくそれを具現するものでなくてはならないであらう。

さて、今号に掲載された曾我先生の論文は大学院での講義の筆録であり、称名念仏の意義を氷上燃火の譬喩に寄せて明らかにせられた。また金子先生は、先号に発表された「二部作教行信証」の課題を、更に深く追究され公開して下さった。広瀬、細川、幡谷の三先生の論文もそれぞれの研究主題に基づく成果を発表されたものである。

三回にわたった鈴木先生の「真宗概論」も今号を以て終った。改めて先生独自の教の尊さを仰がずにはいられない。

今回は特に宮本正尊先生の「教行信証と仏教」の掲載をお許し願えたことは望外の喜びであった。これは、本学の開学三百年祭（十月十三日）に於ける記念講演の筆録に、先生自身の御加筆を頂いたものである。ほのぼのとした愛情の下に真宗の学の公開性を具体的に御教示頂くことができたことは欣快にたえない。

なお、大学院修士一回生本多恵君の論文は明るい学会の将来を思わしめるものがある。  
(伊東)

昭和40年11月25日 昭和40年12月10日	印刷 発行	親鸞教学 第7号	¥ 200
京都市北区小山上総町22			
編集 発行	大谷大学真宗学会 親鸞教学編集部		
	代表 松原祐著 大谷大学真宗学研究室 振替 京都 8225番		
発売	京都市中京区寺町通三条上ル 文栄堂書店 振替 京都 2948番		
印刷	京都市東山区山科四宮 一燈園印刷部 電話 58-2901番		

親鸞  
教学

第七号

昭和四十年十二月一日  
発行

大谷大学真宗学会